

山元議委発55号
令和3年9月15日

山元町議会議長 岩佐哲也 殿

総務民生常任委員会
委員長 橋元伸一

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務調査を下記のとおり終了したので報告します。

記

1 調査事項

- | | |
|-------------------------------|------------|
| (1) 公共交通について | 6月24日・8月5日 |
| (2) 待機児童対策について | 7月8日・8月5日 |
| (3) スポーツ・レクリエーション複合施設整備事業について | 8月5日 |

2 調査結果

(1) 公共交通について

「町民バスぐるりん号」・「デマンド型乗合タクシー」における利用状況の推移及び動向等について調査した。

意見

「町民バスぐるりん号」の利用実績については利用しにくい運行状況となっており、住民のニーズに答えられていない。また、「デマンド型乗合タクシー」の利用実績についても午後の利用実績が少ないため、他の自治体の状況や利用者の意見等を踏まえ、より充実した地域公共交通の確保に向け見直しを図るべきである。

(2) 待機児童対策について

推計児童数（0歳～2歳児）、施設利用見込み量、及び小規模保育事業の進捗状況について調査した。

意見

小規模保育事業について、町は事業者に対して事業運営等の協力体制を確立し取り組むべきである。

また、今回の事業開設により待機児童対策の改善が図られると思われるが、解消に向けては町の責任として引き続き取り組むべきである。

(3) スポーツ・レクリエーション複合施設整備事業について

整備調査・基本計画策定業務委託の進捗状況、及び事業全体のスケジュール等について調査した。

意見

事業を進めるにあたり、土地確保の問題（購入または賃借）、総事業費が明確にされないままの取組みとなっていることが問題である。

また、事業の進行状況について、議会への報告が少ないため、積極的な報告を求め、引き続き調査が必要である。